

本書の特徴と使い方

◆収録語数 一入試重要2300語—

本書の収録語数2300語は大学入試において出題頻度の高い重要単語（高・中）を合せた単語数です。その他の単語が約1500語含まれています。それらを合せると収録語数は3800語となります。

◆第0章「部品を集めて」（別冊）

単語を構成する部品をまとめたものです。部品には、前に付くものと後ろに付くものがあり、本書では、前に付くものをヘッド（頭）の部品20種類、後ろに付くものをテイル（尾）の部品40種類を収録しています。本書を学習するにあたっては、必ず「部品を集めて」からスタートしていただきたいと思います。ただし、初めから別冊の部品をすべて暗記する必要はありません。どんな部品があるのかを一通り見てください。ここでまとめた部品は、第1章以降で繰り返し出てきますので、何度も立ち戻って確認することが大切です。これを繰り返すうちに、それぞれの部品がどのような意味や機能を持つかということを自然に覚えられます。部品の意味や機能を完全に頭に入れることができれば、単語を覚えるのが驚異的に速くなります。

なお、第0章では、ヘッドの部品とテイルの部品を理解するうえで、わかりやすい英単語を選びました。この中には、第1章～第3章までに含まれていない単語があります。また、日本語訳が、第1章～第3章の同じ単語の日本語訳と少し異なる場合がありますが、これは、一つの英単語でも多様な日本語訳があり得ることを示しています。

◆付録 QuickFinder

QuickFinderは、本書の第0章「部品を集めて」をコンパクトにまとめたものです。「部品を集めて」を読んだ後は、このQuickFinderを活用して第1章以降を学習してください。

◆第1章「イメージをつむいで」

単語そのものではなくても、単語の一部に意味があることをまず理解しましょう。それらに様々な部品が組み合って多くの単語ができています。まず、意味を持つ単語の一部のイメージをとらえ、「部品を集めて」で学習した部品がどのようにくっついて単語ができるのかを確認して暗記していくください。同じイメージを持つ単語をまとめて覚えることができます。これまで別の時期にバラバラに覚えていた単語を一気にまとめて覚えることができる画期的な方法です。

◆第2章「部品をつむいで」

まずキーになる単語がそれぞれのセクションの最初に示してあります。この単語に様々な部品が組み合わさせて派生語が生まれています。QuickFinder を活用して、どのような部品が付いてどのような語ができるか確認しながら暗記してください。驚くほど楽に、そして早く多くの単語を覚えることができるでしょう。

◆第3章「仲間がいなくて」

「部品を集めて」で学習した部品は含まれていないけれど、大学入試には頻出の単語をまとめました。数は多くありません。これは、「部品を集めて」で学習したたった60個の部品が英単語のはとんどを構成している証拠でもあります。

◆単語の学習法について

本書は、他の多くの単語集とは異なって、最初から順にすべての単語を暗記していくという方法で学習する必要はありません。まず、1巡目は重要度が高い単語(★★)をスペルも含めて学習してください。2巡目は、重要度が中位の単語(★)を加えて復習します。この方法で、自然に単語を覚えていくことができるはずです。それ以外の単語は、1巡目、2巡目のどちらの場合も、目を通していくだけですが、スペルまで完全に暗記するのではなく、英語長文の中に現れた時に意味がわかることを目標にして下さい。また、本書には、重要な単語の暗記を助ける目的で、暗記する必要のない単語(●)も含まれています。

◆例文

収録されている例文は長文誤解の訓練として単語の用法を確かめながら、意味が取れることを目指にして下さい。

本書で使用した記号

◆見出し語の配色

（第1章）

contradictory (赤は♂の部分、青はヘッドの部品またはテイルの部品を表す)
※♂と□ (部品) の両方を含む部分については青で表記してあります。

（第2章）

ashamed (青はヘッドの部品またはテイルの部品を表す)

diplomatic

diplomat+ic

[dɪpləmætɪk] 形 外交上の、外交に関する

diplomatic relations 「外交関係」

diplomatic skill 「外交手腕」

The diplomatic relations between Japan and China improved dramatically in 1980's. 日中の外交関係は1980年代に劇的に改善した。

d⁴⁰**bi 2つの****bilingual ****

bi+lingual(言葉の)

[baɪlɪŋgwəl] 形 2カ国語を操れる、バイリンガルの

名 2カ国語を操れる人

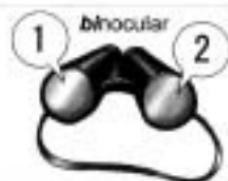
be bilingual in French and German 「フランス語とドイツ語を操れる」

binocular

bi+ocular(眼の)

[baɪnəkjyələr] 形 双眼鏡 形 双眼

用の binocular telescope 「双眼望遠鏡」

**bicycle**

bi+cycle(輪)

[baɪsɪkl] 形 自転車

自転車の意味では、bike [baɪk] を用いることが多い。

biweekly

bi+weekly(週ごとの)

[baɪwɪ:kli] 形 2週に一度の、隔週の 形 隔週で

bimonthly

bi+monthly(月ごとの)

[baɪmʌnθlɪ] 形 2ヶ月に一度の、隔月で

In Singapore, everyone grows up bilingual, speaking both his or her mother tongue and English.

シンガポールでは、みんな母語と英語を話し、バイリンガルとなる。

d⁴¹ ⑯**co con com 共に、協力して、一緒に、全体の、すっかり****cooperate ****co+operate d²⁰⁴

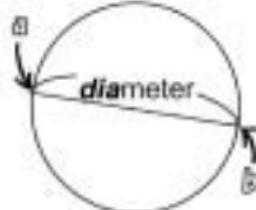
[kəʊɔ:pəreɪt] 形 協力する、共同する

cooperate with~ 「~と協力する」

16 inter- ~間の インターネット

- **internet** [intər'net] **inter** (~間の) + **net** (ネットワーク)  インターネット (コンピュータネット間を行き来する)

17 dia- 2点(者)間の ダイアメータ

- **diameter** [daɪə'metər] **dia** (2点間の) + **meter** (メートル=距離: メートル)  名 直径 (<中心を通る直線が円に交わる点 a・b 2点間の距離>)

18 sub- suf- sus- 下の, 下方の サブマリン

- **submarine** [sʌb'maɪn] **sub** (下方) + **marine** (海)  潜水艦 (<海の下を行く)

- **suffer** [sʌfər] **suf** (下で) + **fer** (運ぶ)  苦しむ (<荷物の下になつて運ぶ)